

平松だいすけ レポート 50号

平松だいすけホームページ

<http://hiramatu.net>

県政、市政へのご意見をお待ちしています

daisuke@hiramatu.net

平松だいすけを育てる会 事務所

埼玉県新座市野寺2-8-48

電話 080-9661-3770

FAX 048-475-0172



住民の生命財産を守るため、災害に強いまちづくりを！

【ゲリラ豪雨について】

西日本で発生した「平成30年7月豪雨」では221名の死者、9名の行方不明者が発生する平成最悪の水害となりました。

東京で同程度の集中豪雨が発生した場合、城東エリアを中心に相当な被害が出る可能性があると言われています。

新座市でも市内各所で床上浸水、床下浸水などのゲリラ豪雨による被害が以下の通り発生しています。

内水氾らんによる主な被害状況

| | |
|------------|-------------------------|
| H28年 8月 | 床上浸水12件、床下浸水22件、道路冠水33件 |
| H29年 8月 | 床上浸水6件、床下浸水18件、道路冠水43件 |
| H30年 8月 | 床上浸水8件、床下浸水18件、道路冠水16件 |

これは河川が氾らんしたためではなく、短時間で降った雨を排水しきれずに、市街地で水害が発生してしまう「内水氾らん」と呼ばれるものです。私自身、昨年「内

水氾らん」の時には歩行者、自動車に被害が発生しないよう、水につかりながら、現地に対応にあたりました。その後、土のうの配布、詰まった集水ますを清掃したりする中で、その被害状況を目の当たりにしました。



市内での内水氾らんの様子

【発生原因について】

新座市の雨水管は1時間47.5ミリの降雨に耐えられるように設計されていますが、ゲリラ豪雨の際には1時間あたり85.5ミリの降雨

量があるなど、設計を大幅に上回ったため、内水氾らんが発生しました。しかしながら、既にこういったゲリラ豪雨が頻発する時代に突入したと考えます。ゲリラ豪雨への対策が急務です。

【今後の対策について】

住民の方々の生命と財産を守るため、迅速かつ抜本的な対策を求め、何度も議会で問題解決のための提案を行ってきました。そして本年度は以下のような「内水氾らん」対策が行われます。

【本年度の主な取り組み】

- 1、雨水管の整備など溢水対策事業(1億4715万円)
- 2、雨水管理総合計画の策定に向けた調査(950万円)
- 3、止水板設置工事補助(400万円)
- 4、土のうステーション設置(25万円)
- 5、雨水貯留槽設置補助(20万円)
- 6、「大雨時冠水注意」看板設置

【地震対策について】

8月29日から9月27日まで行われた市議会では、ブロック塀の安全対策に関する予算も盛り込まれました。大阪北部地震で小学校4年生の児童が塀の倒壊で亡くなったことを受け、今後、学校など公共施設の塀の改修を行います。すでに約1525万円の予算で市内小中学校10校、学校以外の公共施設のブロック塀の撤去を実施し、約159万円の予算で改修の設計を行っています。また、民間の塀の安全対策として300万円の予算を組み、以下のような助成制度を創設しました。

【助成制度の概要】

市に登録した施工業者に依頼して、公道に面した危険なブロック塀等の撤去や、安全なフェンスを設置する場合、以下のような基準で助成があります。

◆撤去工事

ブロック塀等の長さ1メートルあたり5000円（上限20万円）

◆築造工事

設置するフェンスの長さ1メートル

ルあたり15000円（上限40万円）

【引き続き地道に活動します】

皆様の想いを市政で、そして県政で実現していくため、日々様々な調査を行っています。また、多くの市民の方々から教育問題、災害対策、危険な道路への対応、環境問題、子育てに関する問題など幅広いご相談をいただき、真摯に対応してまいりました。市政、県政に関してのご意見、ご相談、お困りのことがございましたら、遠慮なく daisuke@hiramatu.net までご連絡ください。皆様と一緒に市政、県政を変えていきたいと考えております。

また、地域の実情を理解するためにも土日などは市内で行われる行事に積極的に参加しています。



9/30 栄4丁目商店会のさんま祭りに焼き手として参加



10/13、14 産業フェスティバルに参加し、わたあめづくりを行う

引き続き、持ち前の行動力と各地の無所属議員、市長、上田知事など、私のネットワークを生かして「誰もが活躍できる未来のために」取り組んでいきます。

【カンパにご協力をお願い】

地盤・カンバン・かばんなしで政治活動をスタートした平松だいすけは、しがらみにとらわれない政治の実現を目指して活動してまいりました。平松だいすけの政治姿勢を支えるため、カンパを募っております。ご協力いただける方は080-9661-3770までご連絡いただければ幸いです。お待ちしております。

プロフィール

- ・昭和52年11月18日船橋市生まれ。両親は山口県出身。三人兄弟の長男。東北2丁目在住。
- ・十文字短大付属幼稚園、朝霞市立朝霞第五小学校、新座市立東北小学校、新座市立第二中学校、埼玉県立浦和西高校を経て、東海大学政治経済学部卒業。
- 埼玉県議会議員吉田よしのり秘書を経て、平成16年2月、3228票を頂き、新座市議会議員に初当選。平成20年、3770票を頂きトップ当選。平成24年7月、新座市長選挙に立候補するも落選。市長選落選後は政治とは無縁の都内民間企業で経験を積む。新規事業の開発責任者、部長職などを務める。平成28年2月、新座市議会議員選挙にてトップ当選。
- ・現在、誰もが活躍できる未来のために新たな挑戦中。
- ・小学校の卒業文集に「ぼくは将来政治家になりたいです。そして悪いことをしている政治家をこらしめて悪い政治家がわいろとしてもらった金を全国の人に分けてあげたいです。」と書く。
- ・心がけていること
巧詐は拙誠に如かず（巧みに偽り人を欺こうとしても、つたなくとも誠意を示すことにはかなわない）
君子は和して同ぜず（優れた人間は調和をしながらも、主体性を失わず、安易に同調しない。）